

第5回貿易・投資等WG（平成25年11月22日）において 要望者より挙げられた現行制度の問題点

①全般

- 表示事項が個別具体的で複雑。事業者の負担も軽減しつつ、よりわかりやすく必要最小限で重要度の高い表示事項が一般消費者に認識されるように、グローバルスタンダードとの整合性も考慮し、制度を改善すべき。
- 指定品目制度自体が、過度に硬直的ではないか。
- 事業者は、規定が想定していない製品の販売を行う際に、都度所管官庁に問い合わせをしなければならない。双方にとって負担ではないか。

②スプリングマットレスの表示事項

表示例

構造	一体式
寸法	厚さ200mm×幅1000mm×長さ2000mm
コイルスプリングの形状	ちょうちん形ばね 線材の直径3.73mm
コイルスプリングの数	70
コイルスプリングの材料の種類	SWRH57A・硬鋼線A種
詰物の材料	ウレタンフォーム、フェルト（ジュート）
外装生地組成	綿 50% レーヨン 50%
使用上の注意	<ul style="list-style-type: none"> ・湿気を避け、風通しをよくする旨 ・無理に折り曲げない旨 ・スプリングマットレスの上で飛んだり、跳ねたりしない旨
○○××株式会社 東京都千代田区○○町××番地 TEL 03-9999-9999	

- 寸法について、mm表記ではわかりにくい。
- コイルスプリングの形状について、構造の用語、寸法の順番、線材の小数点表示いずれも消費者にとって重要ではない。
- コイルスプリングの数について、消費者の商品選択に役立たない。
- 詰め物の材料について、表示を読む消費者の側に表示ルールが理解されていなければ無意味。
- 使用上の注意について、湿気を避け、風通しをよくすること、無理に折り曲げないこと、スプリングマットレスの上で飛んだり跳ねたりしないことという表示が義務付けられているが、日本の風土では湿気は避けられず風通しもよくしにくい。またマットレスを無理に折り曲げることは考えにくく、総じて必要性が薄い。

③ガラス製卓上用魔法瓶の表示事項

表示例

品名	ガラス製卓上用魔法瓶
実容量	2.2L
保温効力	60度以上(24時間) 80度以上(10時間)
材料の種類	中瓶のガラス ほうけい酸ガラス
胴部	鋼(印刷鋼板)
ふた	ポリプロピレン
コップ	ポリプロピレン
口金	鋼(クロムめっき)
中栓	ポリプロピレン
揚水パイプ	鋼(クロムめっき)
使用上の注意	<ul style="list-style-type: none"> ・中栓及びふたは確実に閉めて使用する旨 ・熱いものを入れて使用する場合には、横転させても中身が流れないように注意する旨 ・子供のいたずらに注意する旨 ・丸洗いをしない旨 ・ドライアイス又は炭酸飲料は入れない旨
	<p>〇〇××株式会社 東京都千代田区〇〇町××番地 TEL 03-9999-9999</p>

- ステンレス製卓上用魔法瓶は対象外になっていることとの整合性がない。

④机又はテーブルの表示事項

表示例

外形寸法	幅1800mm×奥行き970mm×高さ650mm
甲板の表面材	合成樹脂化粧繊維板(メラミン樹脂)
表面加工	ラッカー塗装
取扱い上の注意	<ul style="list-style-type: none"> ・直射日光又は熱を避ける旨 ・加熱したなべ、湯沸かし等を直接置かない旨
	<p>〇△〇株式会社 東京都千代田区〇〇町××番地 TEL 03-9999-9999</p>

- 屋外用製品についても、一律に直射日光または熱を避ける旨を記載しなければならぬことで、消費者が混乱している。